



浜松ハーモニーロータリークラブ週報

No.1006 2020.08.19 (水)

2020～21年度 RI 会長 ホルガー クナーク

RI2620 地区ガバナー 荻原英生 (静岡ロータリークラブ)

Hamamatsu
Harmony RC
Weekly
Bulletin

会長挨拶

前回の例会では、戦略委員会担当例会「クラブ運営」について、情報・課題共有の機会を作らせていただきました。初の試みでしたがいかがでしたでしょうか。新しい生活様式・多様化が進む環境下でクラブ運営をさらに進化・発展させていくための基本的なプロセスを共有できたのではないかと思います。

今月発刊の「ロータリーの友」8月号巻頭の「RI 会長メッセージ」に「ロータリーが今後発展していくためには、これまで以上にさまざまな視点と多様性が必要となります。」
「どのレベルにおいても、変化を推し進めていきましょう。」と述べられています。また、一方で「私はロータリーの変らない部分、今後も変わらずにあり続ける部分からもインスピレーションを得ています。それは、友情、ネットワーク、倫理、そして奉仕です。これらこそ、ロータリーの魅力なのです。」と述べられています。これは当クラブにおいても同様に大切にしなければならないことです。そして、「時には革命的にならなければいけないこともあります。今がまさにその時です。中核的価値観を守りつつも、変化を取り入れて強固な存在になるために、ロータリーは機会の扉を開きます。それこそ無限に。」とのメッセージで締め括られています。当クラブにおきましては「ハーモニーらしさを追求し守りつつも、変化を取り入れて強固な存在になる。」ことを皆さんと一緒に目指していきたいと考えています。こだわっていきたいのは、ハーモニーらしさです。どう表現すればよいでしょうか。クラブの魅力作りの為、一緒に考えて形にいきましょう。

本日は「オンライン準備例会」です。これも環境の変化に対応するための取り組みです。例会の企画・設営を古川奉仕プロジェクト委員長と青木広報・IT 推進担当副委員長の協力を仰ぎ、進めてきました。皆さんにオンラインツールの ZOOM に触れて頂く事をはじめに、クラブでの活用を進めます。本日の理事会でもクラブ導入に際する活用方法やルール、コストなど含めて協議していく予定です。今後は、オンラインでの例会参加、全体オンライン例会の開催、外部講師のオンライン卓話、緊急時での活用などが考えられます。オンラインとオフラインの使い分けはとても重要であり、センスが問われると個人的には思っています。試行錯誤になるとは思いますが、知恵を出し合って有効活用を進めていきましょう。本日もよろしくお願いたします。

山口勝義



プログラム 「オンライン準備例会」



■目的；オンラインミーティングツールの ZOOM を皆で習得し、今後のオンライン例会の可能性を検討しましょう。

■各自、当日ご持参いただくもの
「カメラとマイク付きのノートパソコン」または「スマホ」
・イヤホン (あると便利です)

■ ZOOM アプリの事前準備

- ・ノートパソコンの場合
ご案内の ZOOM ミーティング招待 URL をクリックすると、ZOOM のサイトに飛びます。画面の指示に従ってアプリをダウンロードしておいてください。
- ・スマホの場合
ご案内のサイトを参考にスマホ用 ZOOM アプリをダウンロードしておいてください。

幹事報告

例会後の理事会は、密回避のため、クラブ事務局ではなく、白鳥の間で開催。次回例会の案内直前地区幹事：9月中旬にて、直前ガバナー事務所を閉鎖いたします。皆様にご協力いただいた備品の引き取りについて、個々にご相談させてください。ご協力に改めて感謝申し上げます。



浜松ハーモニーロータリークラブ

〒432-8507 浜松市中区東伊場1-3-1 グランドホテル浜松内

Tel: 053-413-1782 Fax: 053-413-1781 e-mail: hhrc@plum.ocn.ne.jp